お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87

（受付時間）9：00~19：00（月~土）・9：00~17：30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34

（受付時間）9：00~17：30（月~土）・9：00~17：00（日・祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
URL http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が JIS C 0950:2008 による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか？	ご使用中止
●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深い傷や変形がある。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。 ●ピリピリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日　　年　月　日　型式

購入店名　　電話　（　）

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話（03）3502-2111

R-M6700D・R-G6700D
R-M6200D・R-G6200D
R-M5700D・R-G5700D
R-G5200D・R-G4800D Ⓔ

（R-G6700D型）

真空チルドFS
日立冷蔵庫

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この冷凍冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVDとともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→P.4~5 をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。

※同梱のDVDと一部表現が異なる場合があります。
※「カンタンご使用ガイド」の裏面にはってあります。

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書別添付

日立冷凍冷蔵庫 家庭用

型式

Mシリーズ［クリスタルミラードア］
アール エム ディー
R-M6700D
アール エム ディー
R-M6200D
アール エム ディー
R-M5700D

Gシリーズ［クリスタルドア］
アール ジー ディー
R-G6700D
アール ジー ディー
R-G6200D
アール ジー ディー
R-G5700D
アール ジー ディー
R-G5200D
アール ジー ディー
R-G4800D

日本国内家庭用
Use only in Japan

特長

1 日立はエコに 真空チルドFS をたし算

[フレッシュカセット]の採用と[スリープ保存]の進化で、鮮度と栄養素を守る。

独自の真空保存で鮮度と栄養素を守る［真空チルド］がさらに進化。新採用の［フレッシュカセット］が辛み成分を放出して酵素の働きを抑え、魚のうまみや食感を守ります。また、LEDを増やすことで炭酸ガスの発生量を増加させ、［スリープ保存］の効果を高めました。

※真空とは大気圧よりも圧力が低い空間を指します。真空チルドルーム内は約0.8気圧で大気圧よりも低いので、当社では真空と呼んでいます。

2 ［デュアルファン］&［フロストリサイクル冷却］などで もっと省エネ

2つのファンを活用して効率的に冷やす［デュアルファン］や、冷却器に付着する霜（フロスト）を有効活用して庫内を冷やす［フロストリサイクル冷却］などのさまざまな省エネ技術により、消費電力量を低減。さらに節電したいときには、［節電］モードもご使用いただけます。

3 たっぷり収納するためのくふうがいっぱい ゆとりの収納力

真空断熱材で薄壁化するなど定格内容積にゆとりを持たせることはもちろん、棚やポケット、引き出しケースをできるだけ大きく広くして実際の食品の収納量を増やせるよう、構造もくふうしています。鍋ごと保存や大きな食材のまるごと収納、週末のまとめ買いなど、ゆとりの収納力を活かすことであなたの暮らしが変わります。

[トリプルパワー脱臭]

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チッ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気をふくむ庫内のさまざまなにおいを脱臭します。また、フィルターに捕集した細菌の活動を抑制します。

脱臭フィルターには、除菌効果があります。

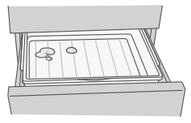
●試験機関：一般財団法人 ボーケン品質評価機構●試験方法：フィルム密着法（JIS Z 2801）●処理部品名：フィルター●除菌の方法：酸化触媒をフィルターに塗布●対象：フィルターに捕集した細菌●試験の結果：24時間後に99%の除菌効果。フィルター単体での性能です。庫内全体や食品に効果が及ぶものではありません。

よくあるお問い合わせ

氷が**できない**ときは
→P.28

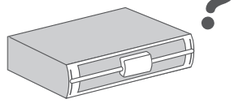
冷蔵庫が**冷えない**ときは
→P.29

霜や**露**が**つく**ときは
→P.29



音が**気になる**ときは
→P.30

真空チルドが**気になる**ときは
→P.31



表示などが**点滅**しているときは
→P.32

もくじ

付属のDVDでは、動画でわかりやすく説明しています。ぜひご覧ください。

ご使用の前に

安全上のご注意 …… 4
確認する …… 6
各室のなまえと収納食品 …… 6
付属品 …… 6
操作パネルのはたらき …… 7
準備する …… 8
ご使用になる前の準備 …… 8
移動・運搬の準備（引っ越しをする） …… 9

使いかた

冷蔵室 …… 10
棚やポケットの高さをかえる …… 10
フリー卵ケースを使う …… 10
ドアを開け閉めする …… 10
冷蔵室の温度を調節する …… 11
食品を急いで冷やす（急冷蔵） …… 11
真空チルドルーム …… 12
真空チルドケースを開け閉めする …… 12
真空チルドルームの設定を変更する …… 13
冷凍室 …… 14
冷凍室上段を使う …… 14
冷凍室下段を使う …… 14
食品を収納するときのご注意 …… 14
冷凍室の温度を調節する …… 15
食品を急いで凍らせる（急冷凍） …… 15
製氷室（自動製氷機） …… 16
氷をつくる（製氷） …… 16
急いで氷をつくる（急速製氷） …… 17
氷をつくらない（製氷停止） …… 17
給水お知らせサイン …… 17
製氷ケースの氷の収納量・製氷時間 …… 17
野菜室 …… 18
上段ケース・下段ケースを使う …… 18
より冷やしたいときは（野菜室強） …… 18
電動引き出し …… 19
電動引き出しを設定する …… 19
電動引き出しを使う …… 19
いろいろな機能 …… 20
節電モードの設定 …… 20
ドアアラームと操作音の音量調整 …… 20
操作部ロック …… 20
結露防止用ヒータの設定 …… 21
温度微調節（冷蔵室・冷凍室） …… 21
冷凍室上段の温度調節方法 …… 21

お手入れ

お手入れ〈定期的な点検〉 …… 22
電源プラグ／冷蔵庫背面・床／ドア表面 … 22
ドアパッキング／汁受け部 …… 22
真空チルドルーム／電動引き出し …… 23
製氷おそうじ …… 24
給水タンク／製氷皿 …… 25
部品のはずしかた・取り付けかた …… 26
高さかわるん棚上段・中段（ガラス棚） … 26
ドアポケット …… 26
固定棚 …… 26
高さかわるん棚下段 …… 26
真空チルドケース …… 26
製氷ケース（製氷室）・上段フリーザーケース（冷凍室上段） … 27
薄物ケース・小物ケース・大物ケース（冷凍室下段） … 27
上段ケース・下段ケース（野菜室） …… 27
引き出しドアのはずしかた・取り付けかた … 27

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは …… 28
使いはじめ …… 28
操作部 …… 28
自動製氷がうまくいかない …… 28
冷えない …… 29
霜や露がつく …… 29
冷え過ぎる …… 29
ドアの段差や傾きが気になる …… 30
音が気になる …… 30
冷蔵庫が熱くなる …… 30
においが気になる …… 30
真空チルドが気になる …… 31
操作部の「ｍO」表示などが点滅している … 32
電動引き出し …… 32
その他 …… 33
eco運転サイン／ドアアラーム …… 33
仕様 …… 34
消費電力量 …… 34
冷凍室の性能 …… 34
収納できる食品の重さ …… 34
別売部品 …… 35
保証とアフターサービス …… 35
保証書（別添） …… 35
補修用性能部品の保有期間 …… 35
修理を依頼されるときは（出張修理） …… 35
点字シール …… 35
お客様ご相談窓口 …… 36

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告　火災や感電、けがなどを防ぐために

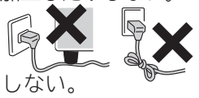
設置するとき

⃠
- ●水のかかるところには設置しない。（絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります）

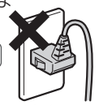
❗
- ●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける。➔P.9（販売店にご相談ください）
- ●地震に備えて転倒防止処置をする。➔P.8
- ●冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける。➔P.8（冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります）

電源や電源プラグ・コードは

⃠
- ●電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない。
- ●電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない。
- ●ぬれた手で抜き差ししない。
- ●コードを持って抜かない。
- ●タコ足配線、延長コードは使用しない。
- ●コードや電源、プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



❗
- ●定格15A交流100Vのコンセントを単独で使う。
- ●定期的にプラグを乾いた布でふく。
- ●コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- ●お手入れの際は抜く。➔P.22
- ●長期間使用しないときは抜く。
- ●定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布でふく。➔P.22



収納できないもの

⃠
- ●薬品や学術試料を入れない。（厳密な温度管理が必要なものは保存できません）
- ●引火しやすいものを入れない。（引火・爆発する危険があります）

ふだん ご使用のとき

⃠
- ●本体や庫内に水をかけない。
- ●冷蔵庫の上にもの、特に水を入れた容器を置かない。
- ●可燃性スプレーを近くで使わない。
- ●自動製氷機の機械部には手を入れない。
- ●ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下がらない、乗らない。
- ●庫内では電気製品を使用しない。
- ●分解・修理・改造は絶対にしない。
- ●ガラス製のドアに衝撃を加えない。
- ●本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。（冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります）

❗
- ●幼児などが電動引き出しでいたずらをする恐れのあるときは電動引き出し機能を停止する。➔P.19

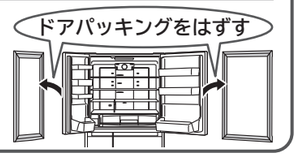
⚠ 警告　火災や感電、けがなどを防ぐために

もしものとき

❗
- ●異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
《異常・故障の例》
・電源コード、プラグが異常に熱い　・電源コードに深い傷や変形がある
・焦げくさいにおいがする　・ピリピリと電気を感じる
- ●可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- ●冷却回路（側面や天面）を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。

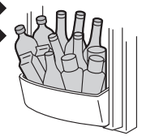
廃棄するとき

❗
- ●リサイクルや保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングをはずす。
- ●廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。（放置して冷媒が漏れると、引火・爆発の恐れがあります）



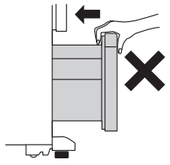
⚠ 注意　けがや事故などの恐れ

食品を収納するとき



⃠
- ●ガラス棚に強い衝撃を加えない。（ガラス棚が割れて、けがをする恐れがあります）
- ●ガラス棚のガラス面を加熱したり、熱いものを置いたりしない。
- ●ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない。（無理に入れない）
- ●食品は棚より前に出さない。
- ●におったり変色した食品は食べない。（腐敗により病気の原因になることがあります）
- ●冷凍室にビン類を入れない。
- ●冷凍室の食品や容器（特に金属製）をぬれた手で触らない。
- ●フリー卵ケースに収納する食品は、積み重ねない、棚よりはみ出さない、こぼれやすい食品は密閉する。

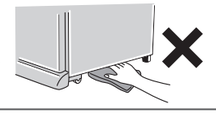
ドアを開け閉めするとき



⃠
- ●冷蔵室ドアの上面・側面を持って閉めない。
- ●冷蔵室ドアの取っ手に手をかけたまま引き出しドアを開閉しない。
- ●引き出しドアの下面・側面を持って閉めない。
- ●最下段の引き出しドアに足を近づけすぎない。
- ●他の人が触っているときは開けない。
- ●電動引き出しの電動引き出しスイッチをひざなどで押さない。
- ●電動引き出しの周辺にビン類などを置かない。
- ●ドアを強く開け閉めしない。（食品が落下する恐れがあります）

⚠
- ●長時間ドアにすき間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。ドアはすき間ができないように確実に閉めてください。

お手入れのとき



⃠
- ●冷蔵庫底面に手や足を入れない。

⚠
- ●ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

移動・運搬・設置のとき

⃠
- ●横積み輸送はしない。
- ●取っ手をクレーン等で吊らない。
- ●ドアの取っ手を運搬時に使用しない。
- ●傷つきやすい床の上では冷蔵庫下部のキャスター（車輪）を使わない。床に傷をつける原因になります。移動するときは保護用の板などを敷いてください。
- ●冷蔵庫背面・側面などぶつけたりしない。

❗
- ●食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる。
- ●床材を傷つけたり、冷蔵庫内部に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ●ドアが開かないようテープなどで固定する。また、電源プラグ・コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- ●運搬用取っ手を持って2～4人以上で運ぶ。
- ●床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。

確認する

DVD では、動画でさらに
わかりやすく説明しています。

各室のなまえと収納食品

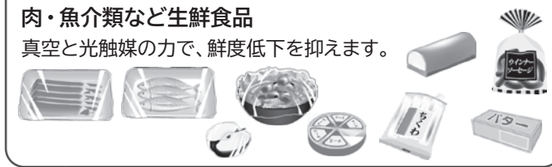
冷蔵室 ➔P.10
約2℃～6℃

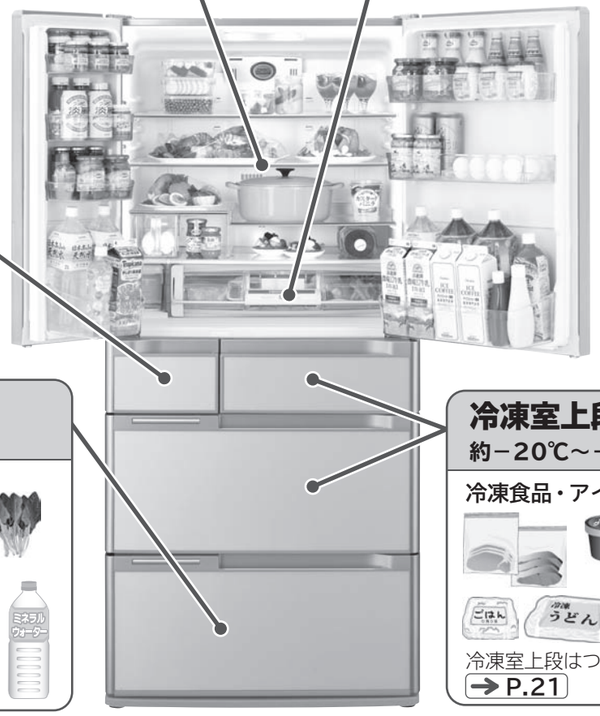
冷蔵食品

ドアポケットは少し温度が高めになります。

真空チルドルーム ➔P.12
約−1℃～+1℃

肉・魚介類など生鮮食品
真空と光触媒の力で、鮮度低下を抑えます。





製氷室 ➔P.16
約−20℃～−18℃

自動製氷機で
つくった氷

野菜室 ➔P.18
約3℃～7℃

野菜・果物・飲料

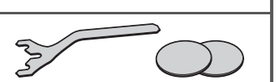
冷凍室上段・下段 ➔P.14
約−20℃～−18℃

冷凍食品・アイスクリーム・乾物

冷凍室上段はつまみでの温度調節ができます。
➔P.21

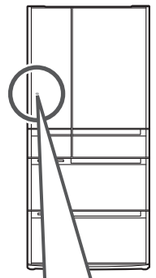
※温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め温度が安定したときの目安値です。
●食品はすき間をあけて収納してください。
●においの強い食品はラップをすることをおすすめします。

付属品

お困りのときはガイド 上手な使いかたDVD（裏面貼付）	お困りのときにご使用ください。 上手な使いかたDVDでは動画でわかりやすく説明しています。
カンタンご使用ガイド	真空チルド・自動製氷機についてわかりやすく説明しています。
保証書	修理の際にご提示ください。
専用工具（クッション2個付）	冷蔵庫を固定する際にご使用ください。➔P.8 

操作パネルのはたらき

操作部は、ガラスタッチ式です。
MENU にタッチするか、冷蔵室ドアを開けると現在の設定が表示されます。
操作パネルは、上段が表示部、下段が操作部です。
操作部にタッチして設定を切り替えてお使いください。



お知らせ表示

eco	消費電力量を抑えた運転中に点灯 ➔P.33
🔒	操作部ロック中に点灯 ➔P.20 異常を「お知らせ」する点滅 ➔P.32
電動引き出し	電動引き出し設定中に点灯 ➔P.19
給水	給水タンクの水が少なくなると点灯 ➔P.17

※説明のため、全ての表示を点灯状態にしています。

節電設定
節電モードを設定
各室の冷却を少し弱めて節電します。
外出 ➔P.20
節電 ➔P.20

温度設定
各室の温度を設定
通常は「中」の位置でお使いください。
冷蔵室 ➔P.11
冷凍室 ➔P.15

製氷設定
製氷モードを設定
急速製氷 ➔P.17
製氷 ➔P.16
製氷停止 ➔P.17

冷却モード設定
冷却モードを設定
急冷蔵 ➔P.11
急冷凍 ➔P.15
野菜室強 ➔P.18

真空チルド設定
真空チルドモードを設定
氷温 ➔P.13
チルド ➔P.13
全消灯 ➔P.13

お知らせ

■表示部について
●設定は全てのドアを閉じた状態で行ってください。冷蔵室ドア開放中または表示部点滅中は操作部をタッチしても反応しません。
●設定の確認は MENU にタッチするか、冷蔵室ドアを開けてください。表示が再点灯します。
●操作終了後、約2分後に、節電のため表示部および操作部の表示が消灯します。但し、「急冷凍」「急冷蔵」「節電」「外出」「急速製氷」「製氷停止」表示および「給水」お知らせサイン、[eco運転サイン]表示は前記機能が設定されている場合は消灯しません。
●冷蔵室ドアを開けると表示部及び操作部が点灯します。閉めてから約15秒後に消灯します。

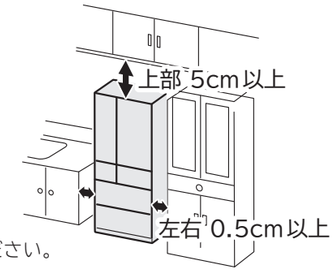
■操作部について
●ガラスタッチ式は、周囲の温度、湿度、お使いいただく方の体調、隣接する電気製品の動作状態により反応が変わる場合があります。
●タッチしても反応しないときは、一度指を離して再びタッチしてください。タッチとタッチの間隔が短いと誤反応する場合があります。強くタッチしても感度は変わりません。
●操作部がぬれていたり汚れていたりすると、反応しない場合があります。乾いた布でふき取ってください。

準備する

ご使用になる前の準備

1 次のような場所に設置する

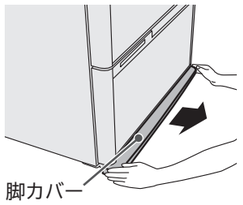
●床が丈夫で、水平なところ
じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールなどの床で変形、変色の恐れがある場合は板（1cm厚以上）を敷いてください。
●熱気・直射日光が当たらないところ
●湿気が少なく、風通しの良いところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。また、変色やさびをおさえます。
●他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止します。
●効率良く冷やすために、周囲に十分な放熱スペースをあけてください。
●本体側面中央部は表示寸法より若干大きめになる場合があります。
余裕を持って設置してください。
●背面は壁に付けられます。
振動音がする場合、または壁の変色や汚れが気になる場合は、すき間をあけてください。



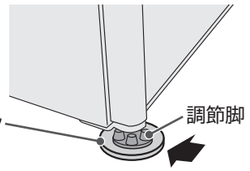
2 冷蔵庫を固定する

冷蔵庫前面下側の調節脚を回して固定します。（付属の専用工具とクッション［2個］を使用してください）

1 脚カバーの両端を持って、手前に強く引いてはずす



2 クッションを調節脚の下に入れる
調節脚に対して、前後左右均等になるよう入れてください。



3 調節脚を回して下げ、冷蔵庫を固定する（左右2ヶ所）
専用工具は調節脚の形状に合わせてはさみこんでください。

※クッションを入れる前に、調節脚と床面をきれいにふき取ってください。汚れがついていると床面に傷がつく場合があります。

お知らせ ●地震に備えて「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」（別売部品）を2個ご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。➔ P.35

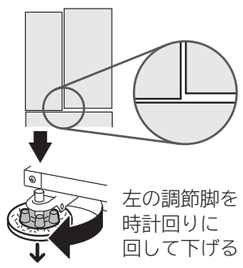
3 ドアの平行調整をする

●冷蔵庫の設置する場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり冷蔵庫の脚が沈んだりすることにより、冷蔵室左右のドアに段差が生じる場合があります。
→機能上問題ありませんが、気になる場合は下記の手順でドアの平行調整を行ってください。
左右水平にし、冷蔵庫の前側をやや上げ気味に調整するとドアが閉まりやすくなり半ドアになりにくくなります。

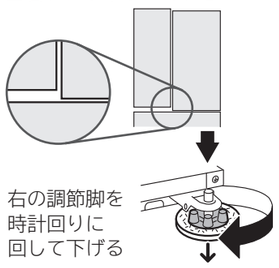
1 ドアが下がっている側の調節脚を、冷蔵室左右ドアが平行になるように付属の専用工具を使用して調節脚を回す。

調整脚を回す量は、ドア段差1mmにつき1回転を目安にしてください。

■左ドアが下がっている

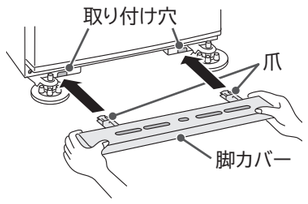


■右ドアが下がっている



2 脚カバーの爪（左右）を冷蔵庫取り付け穴に差し込み、取り付ける

冷蔵庫本体が床になじみ、ドアが平行に直るまでに、5日程度かかる場合があります。時間が経っても直らない場合は再度調整してください。



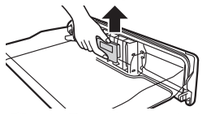
お知らせ ●冷蔵室扉を開いた状態で手を離したとき、扉が動く場合がありますが、故障ではありません。

4 真空チルドルーム内のフレッシュカセットのシールをはがす

真空チルドケース手前にセットしてあるフレッシュカセットのシールをはがしてからご使用ください。

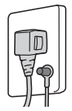
●シールをはがさないと、辛み成分が放出されません。

ご注意 ●水洗いをしないでください。
●直接においをかがないでください。



5 電源プラグを差し込む

設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で差し込んでください。（交流100V、定格15A以上）

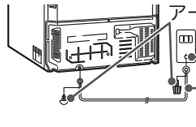


庫内の冷却がはじまります

●冷蔵庫の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに**約4時間程度かかります。**
夏場など暑いときは、24時間以上かかることがあります。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
●はじめて自動製氷をお使いのときは、手順に従い自動製氷機の「製氷おそうじ」をしてください。➔ P.24
●自動的に行う一連の製氷動作は庫内が十分冷えてから開始します。
（使いはじめは、**最初の氷ができるまでに24時間以上**かかることもあります。）

万一の感電防止のためにアースをおすすめします。➔ P.35

●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース・漏電遮断器の取り付けを販売店にご相談ください。

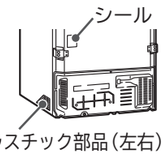


アース線を接続してはならないところ

●水道管（感電の危険）
●ガス管（爆発の危険）
●電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

お知らせ ●電源プラグを差し込んだ後、自動製氷機や冷気フラップ、冷媒バルブの状態を確認する為に、モーターが約3分間動き続けます。（通常よりモーターの音が大きく感じることがありますが、異常ではありません）
●使いはじめにプラスチックからにおいがすることがあります。念のため、お部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。

ご注意 ●背面のシールをはがしたり、側面下部のプラスチックをはずさないでください。
●マグネットや吸盤を本体やドアの表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
●**硫化ガス噴出の温泉地区等に設置する場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外となります。**



移動・運搬の準備（引っ越しをする）

1 食品や氷を取り出す

2 給水タンク・製氷皿の水を捨てる

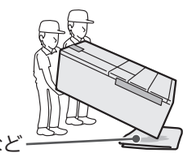
3 電源プラグを抜く
移動直前でも問題ありません。

4 脚カバーをはずし、調節脚を上げる

5 ドア・電源コードをテープで固定する

6 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く
床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。

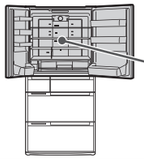
7 保護用のシート・布などを置き、冷蔵庫を後方に倒して、水抜きをする

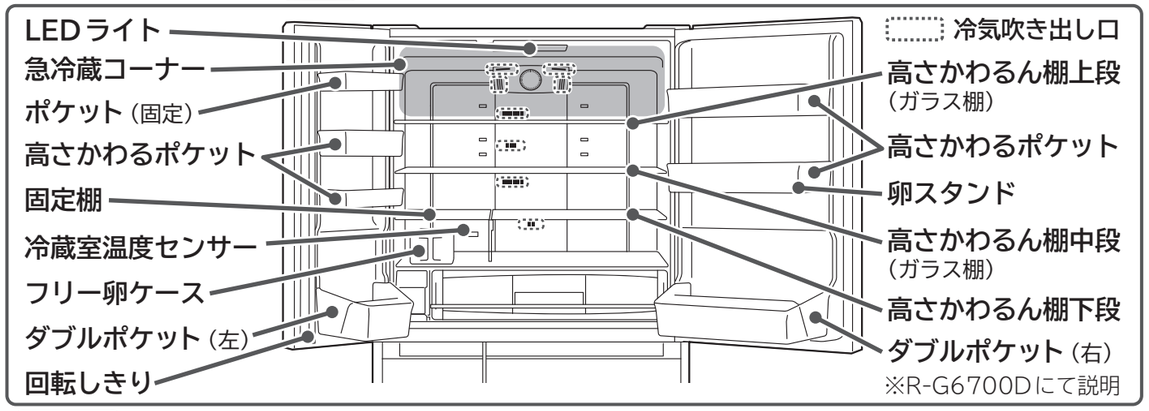


8 運搬用取っ手を持ち、2～4人以上で運ぶ
輸送のときは横積みしないでください。
（冷蔵庫の故障の原因）

9 ご使用になる前の準備にしたがって設置する ➔ P.8

冷蔵室





※R-G6700Dにて説明

お知らせ
- R-G5200D、R-G4800Dの高さかわるん棚上段および中段はガラス棚ではありません。

ご注意 冷気吹き出し口
- 冷気吹き出し口付近に水分が多い食品や缶飲料を置くと凍ったり破裂する恐れがありますので、棚の前側かドアポケットに収納してください。
- 温かい食品は急冷蔵コーナーまたは高さかわるん棚に収納してください。温度センサーの近くに入れると冷蔵室温度が下がりすぎる場合があります。

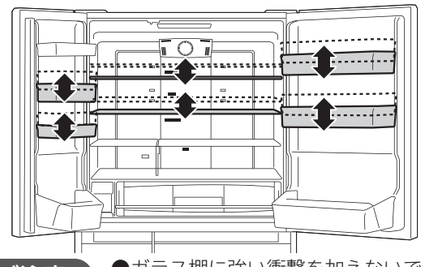
棚やポケットの高さをかえる

食品や飲料の大きさにあわせて棚やポケットの位置をかえることができます。

■高さかわるん棚（上段・中段）　■高さかわるん棚下段

高さかわるポケット

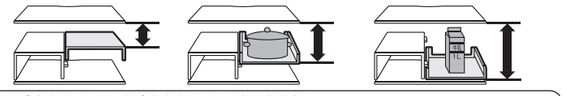
食品や飲料の高さに応じて 調節できます。
はずしかた・取り付けかたについては ➔P.26



食品や飲料の高さに応じて３段階に調節できます。
はずしかた・取り付けかたについては ➔P.26

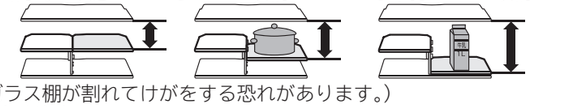
R-M6700D・R-G6700D・R-M5700D・R-G5700D・R-G4800D

●出荷時の状態　●なべの収納など　●牛乳パックの収納など



R-M6200D・R-G6200D・R-G5200D

●出荷時の状態　●なべの収納など　●牛乳パックの収納など

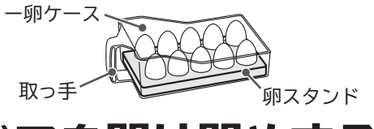


ご注意
- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。（ガラス棚が割れてけがをする恐れがあります。）
- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

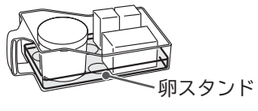
フリー卵ケースを使う

卵などを入れて、冷蔵室内におくことができます。

卵を１０個収納できます。
卵パックのまま収納することもできます。



卵スタンドを裏返すと小物食品を入れることができます。



ご注意
- 取り扱いは取っ手をしっかりと持って行ってください。
- 落下する可能性があるので、食品は積み重ねて収納しないでください。
- 倒れる可能性があるので、背が高い食品は、入れないでください。
- この容器で氷をつくらないでください。

ドアを開け閉めする

ドアを開けるとき

回転しきりを持って開けないでください。
（ドアを開けることができなくなります）

ドアを閉めるとき

回転しきりを起こした状態でドアを閉めないでください。
（ドアが完全に閉まらなくなります）

DVD VIDEO では、動画でさらにわかりやすく説明しています。

冷蔵室の温度を調節する

1　操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2　冷蔵 をタッチしてお好みの温度に変更する

タッチするごとに以下のように表示が順番に切り替わります。
出荷時は、「中」に設定されています。

中（約2～6℃） → 強（「中」より約1～3℃低め） → 弱（「中」より約1～3℃高め）

※周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの冷蔵室の目安温度です。

- 通常は「中」の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
- 温度をさらに細かく調節することもできます。➔P.21

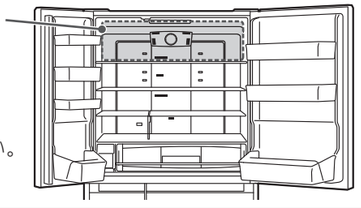
お知らせ
- 温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も多少変動します。
- ドアポケットは上記の温度より若干高めになります。

食品を急いで冷やす（急冷蔵）

1　急冷蔵コーナーに食品を置く

中央部奥に置くとより速く冷えます。

急冷蔵コーナー



ご注意
- 水分の多い食品や缶飲料は背面の冷気吹き出し口からはなして置いてください。凍結したり、破裂することがあります。

2　操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

3　冷却モード をタッチして「急冷蔵」を点灯させる

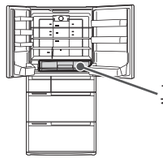
「急冷蔵」運転中は「急冷蔵」表示が点灯しつづけ、その他の表示は約２分後に消灯します。

約５０分で運転を自動終了し、「急冷蔵」表示が消灯します。

途中で解除

操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させてから、冷却モード をタッチして「急冷蔵」を消灯させる

真空チルドルーム



光触媒＆LEDライト LEDライトと光触媒の効果により、食品のニオイ成分や野菜のエチレンガスを炭酸ガスに変換し、酵素の働きを抑えます。LEDライトは光触媒機能のほかに、冷蔵室扉を開けているとき、真空チルドケースを明るく照らします。

真空ポンプ

フレッシュカセット
必ずシールをはがしてお使いください。 ➔ P.9
フレッシュカセット内からわさびなどにふくまれる辛み成分が放出され酵素の働きを抑えます。
※定期的な交換は不要です。

真空解除弁（青色）
ハンドルを上げてロックをはずすと、真空解除弁により真空が解除されます。真空が解除されるときに“シュー”という音がします。

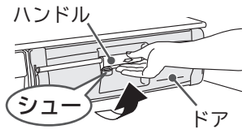
ハンドル

真空チルドケース
（アルミトレー付き）

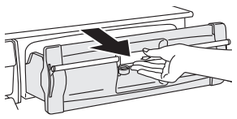
真空チルドケースを開け閉めする

開けるとき

1 ハンドルを引き上げてロックをはずす

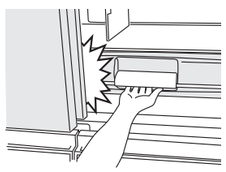


2 真空チルドケースを手前に引き出す



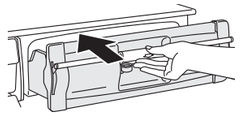
“シュー”と音が聞こえている間は真空状態のため、ドアは引き出せません。音が消えてから手前に引き出してください。

ご注意
冷蔵室の左右ドアを開けずに真空チルドケースを引き出すと部品が破損することがあります。

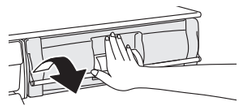


閉めるとき

1 真空チルドケースを奥まで押し込む

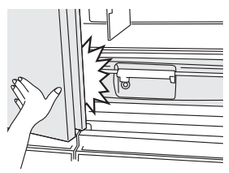


2 ハンドルを下げてロックする



ハンドルを最後までしっかり下げてロックします。しっかり下げないと真空チルド機能が正常に動作しません。

ご注意
ハンドルをロックせずに冷蔵室ドアを閉めると部品を破損することがあります。



お知らせ
- ●真空チルドルームのドアを閉め、ハンドルをロックし、冷蔵室ドアを閉じると真空ポンプが動作します。
- ●真空ポンプが動作をはじめると、音がしますが異常ではありません。
- ●真空ポンプが動作してから真空状態になるまでに、約3分かかります。3分以内に真空チルドルームのドアを開けても“シュー”と音がしない場合がありますので、真空状態の確認は3分以上待ってから行ってください。
- ●真空チルドルームは間接冷却のため、他の部屋と比べて食品が冷えるまでに時間がかかります。
- ●周囲が暗いとき、光触媒機能が働いているとLEDライトの光が冷蔵室ドアのパッキンから透けて見えることがあります。

ご注意
- ●フレッシュカセットは水洗いしないでください。万が一、水洗いしてしまった場合は十分に乾かしてからお使いください。
- ●フレッシュカセットは直接においをかがないでください。刺激臭がすることがあります。
- ●フレッシュカセットは分解しないでください。

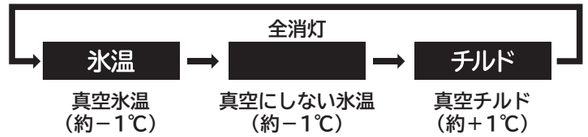
真空チルドルームの設定を変更する

1 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 真空チルド をタッチしてお好みの設定に変更する

タッチするごとに以下のように表示が順番に切り替わります。
出荷時は、真空氷温に設定されています。



※周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの真空チルドルームの目安温度です。

設定と収納食品

真空 氷温（約－1℃）

次のような食品は、「氷温」に設定してお使いください。

●肉類・加工肉

牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど

●魚介類・海産物・魚の加工品

あじ・いわし・さんま・いくら・たらこ・練り物など

・冷凍した肉魚を解凍するときも設定してください。
・水分の多い食品は凍る場合があります。

真空 チルド（約＋1℃）

次のような食品は、「チルド」に設定してお使いください。

●野菜

サラダなどの生野菜

●市販のカット野菜や果物

オオバ・オレンジ・キウイなど

●凍るとスが入るもの

豆腐、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など

●乳製品

ヨーグルト・チーズなど

●その他

密閉袋・容器入り野菜 コーヒー豆・茶葉など

そのほかに、インゲン・サヤエンドウ・ミニトマト・スナックエンドウ・トマト・イチゴなど

真空切 全消灯（氷温）（約－1℃）

真空機能・光触媒機能は働きません。収納に注意が必要な「密封袋入り食品」「プラスチック密閉容器」を収納する場合におすすめします。通常の氷温室のため、水分の多い食品は凍る場合があります。

収納に注意が必要な食品・容器

●密封袋入り食品
収納中に袋が膨らみ、他の食品をつぶすことがありますのでご注意ください。

ご注意

ウインナーソーセージ・袋入りチーズなど

●プラスチック密閉容器
ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご注意ください。

ご注意

収納に適さない食品

●低温に弱い野菜
低温に弱く表面がくぼんだり、変色することがあります。野菜室に収納してください。

おくら・アスパラガス・生姜・ピーマン

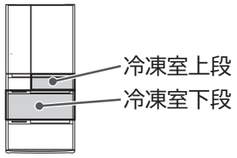
お知らせ
- ●食品にラップをしても真空による効果は変わりません。

ご注意
- ●周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
- ●冷蔵室・冷凍室の温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も多少変動します。

お願い **真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜がつくことがあります。**
- ●水滴や霜がついた場合は、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。
- ●ルーム内に水や食品汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。

※水滴や霜がついても性能には支障ありません。

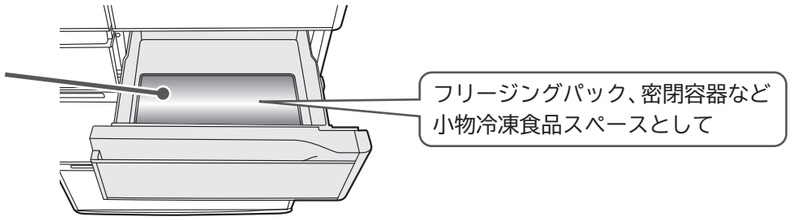
冷凍室



冷凍室上段を使う

食品を急いで凍らせる急冷凍機能があります。 ➔P.15

肉や魚を急いで冷凍するときにお使いください。

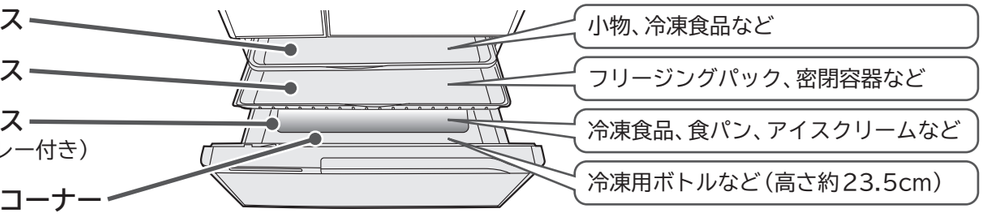


●冷凍室上段の温度調節方法は ➔P.21

冷凍室下段を使う

3段ケースでたっぷり収納できて、スッキリ整理ができます。

長く保存するものや、溶けやすいアイスクリームなどの収納に適しています。



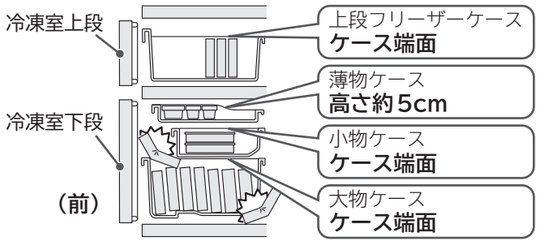
●冷凍室上段のアルミトレーを薄物ケース左側に移動すると、急冷凍コーナーとして使用できます。

食品を収納するときのご注意

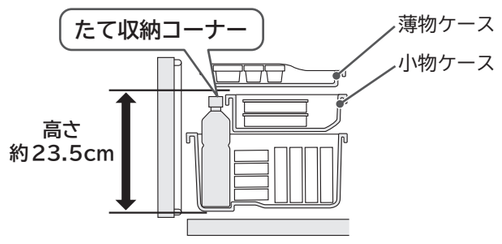
各ケースに収納する食品の高さに注意してください。

ドアが確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。また、食品や各ケースを破損することがあります。
上の薄物ケースや小物ケースの底面に食品がさわらないようにしてください。

高さの目安



●薄物ケースに500mLのペットボトルを入れないでください。ペットボトルが凍ると膨張して取り出せなくなります。
●薄物ケースおよび小物ケースをはずしたまま使用しないでください。ケース奥側に食品が落ちて、ドアが閉まらなくなることがあります。



●たて収納コーナーに背の高い食品を収納する場合は、薄物ケースや小物ケースに当たらないように注意してください。
●冷凍対応ペットボトルなど、凍らせてもよい食品のみ収納してください。

冷凍室の温度を調節する

1 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 冷凍 をタッチしてお好みの温度に変更する

タッチするごとに以下のように表示が順番に切り替わります。
出荷時は、「中」に設定されています。

中 → 強 → 弱 → 中

中	強	弱
約−20～−18℃	「中」より約1～3℃低め 注）低温冷凍	「中」より約1～3℃高め

※周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの冷凍室の目安温度です。

●通常は「中」の位置でお使いください。温度は使用条件により多少変動します。
●温度をさらに細かく調節することができます。➔P.21

注）通常冷凍より低温で保存します。通常の冷凍運転と比べ、消費電力量が約2割程度多くなります。

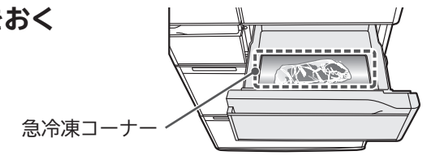
お知らせ

●「急冷凍」運転時は、上記の温度よりさらに低めの温度になります。
●「強」で長時間ご使用になると、アイスクリームなどが固くなったり、保存していた食品の解凍時間が長くなったりします。

食品を急いで凍らせる（急冷凍）

1 冷凍室上段のアルミトレーの上にラップをした食品をおく

食品は薄く小分けにすると、中心まで速く凍るだけでなく、
取り出しやすく便利です。



2 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

3 冷却モード をタッチして「急冷凍」を点灯させる

「急冷凍」運転中は「急冷凍」表示が点灯しつづけ、その他の表示は約2分後に消灯します。

約120分で運転を自動終了し、「急冷凍」表示が消灯します。

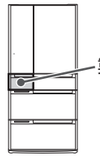
途中で解除

操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させてから、 冷却モード をタッチして「急冷凍」を消灯させる

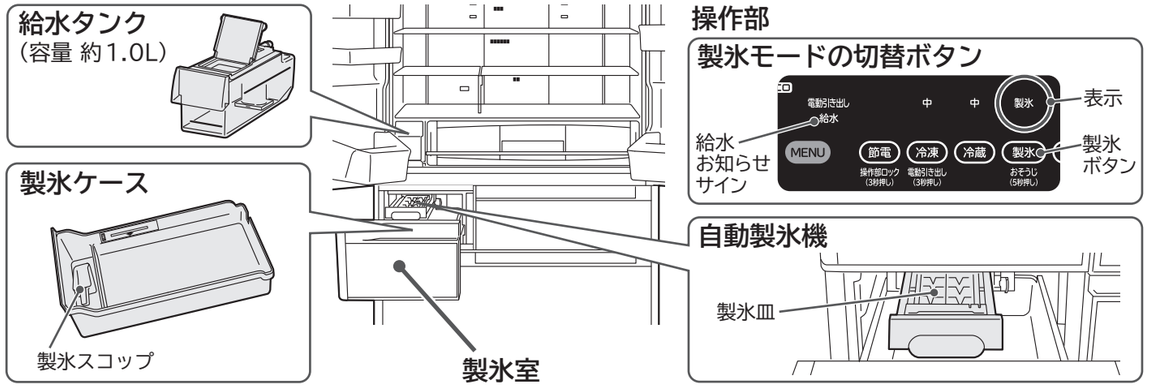
お知らせ

●「急冷凍」運転時は冷凍室を優先して冷却しますので、特に冷蔵室のドア開閉が多いときなど冷蔵室の温度が上がりやすくなります。
●あたたかいごはんなどをそのまま冷凍することができます。熱い食品を入れる場合は、やけどをする可能性がありますので、ご注意ください。手で持てるぐらいの温度まで冷ましてから入れることをおすすめします。
●「急冷凍」運転終了後の約60分間は、再度 冷却モード をタッチしても、「急冷凍」表示は点灯しますが、「急冷凍」運転は行いません。約60分経過してから運転を行います。
●食品がアルミトレーにはりつくことを防ぐため、必ずラップをしてください。

製氷室（自動製氷機）



DVD VIDEO では、動画でさらにわかりやすく説明しています。



氷をつくる（製氷）

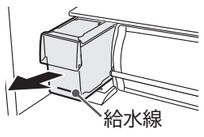
1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **製氷 をタッチして「製氷」を点灯させる**

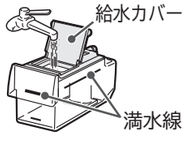
3 **給水タンクを取り出す**

給水お知らせサインが点灯するか、水が「給水線」に近くなったら水を補給してください。



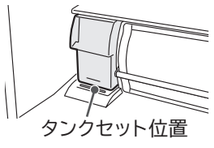
4 **給水カバーを開けて水を入れる**

「満水線」まで入れてください。



5 **給水タンクをもどす**

「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりとまっすぐに押し込んでください。給水タンクをタンクセット位置より奥に押し込まないと、給水されません。

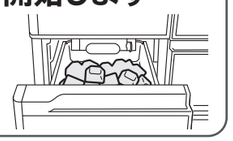


※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

自動で製氷運転を開始します

製氷ケースに氷が保存されます。

1回の製氷で12個ずつ氷ができます。



お知らせ

次のようなときは、氷ができるまで時間が長くかかります。

・はじめてお使いのとき（24時間以上かかることがあります）
・「節電」モードに設定しているとき
・ドアの開け閉めが多いとき
・冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
・停電があったとき
・冬場など周りの温度が低いとき
・製氷皿のお手入れをしたあと
・冷凍室や製氷室が半ドアになっているとき

はじめて氷をつくるとき、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。
→P.24

お願い

- 水道水での製氷をおすすめします。1週間に1回以上給水タンクを水洗いしてください。→P.25
- ミネラル成分の多い水でつくった氷を水に入れると、白い浮遊物（ミネラル成分）がでることがありますが、害はありません。水道水以外は、雑菌が繁殖しやすくなるため、3日に1回以上の頻度を目安に給水タンクを洗ってください。
- 水以外のものを使用しないでください。故障や、変形、氷がつながるなどの原因になります。

○

ミネラルウォーター（硬度：100mg/L以下）

浄水器の水

井戸水（水質基準を満足するもの）

×

ジュース類

スポーツドリンク

炭酸飲料

お茶

急いで氷をつくる（急速製氷）

1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **製氷 をタッチして「急速製氷」を点灯させる**

「製氷」より、短い時間で氷ができます。
1回の製氷で12個ずつ氷ができます。
「急速製氷」運転中は「急速製氷」表示が点灯しつづけ、その他の表示は約2分後に消灯します。
約7時間で「急速製氷」運転を自動終了し、「製氷」に切り替わります。

氷をつくらない（製氷停止）

1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **製氷 をタッチして「製氷停止」を点灯させる**

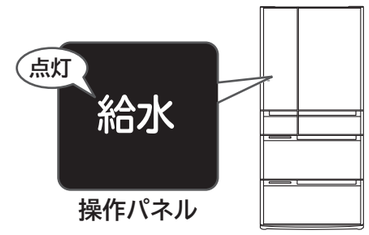
自動製氷を停止し氷をつくりません。

※1週間以上「製氷停止」にする場合は自動製氷機のお手入れをしてください。→P.24,25

お知らせ ●「製氷停止」の表示は消灯しません。

給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、給水お知らせサインが点灯します。給水タンクに水を補給してください。



お知らせ

- 給水お知らせサインが点灯中に冷蔵室左ドアを開閉すると、給水お知らせサインは最大3時間消灯しますが、水が補給されない場合は再び点灯します。
- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは給水お知らせサインは点灯しません。

ご注意

- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、給水お知らせサインが点灯します。給水タンクをしっかりとまっすぐに押し込んでください。

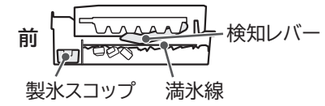
製氷ケースの氷の収納量・製氷時間

型式		R-M6700D	R-G6700D	R-M6200D	R-G6200D	R-M5700D	R-G5700D	R-G5200D	R-G4800D
氷の収納量	通常状態	約120個						約110個	約100個
	氷をならした状態	約150個						約140個	約130個
1回（12個）の製氷時間	通常の「製氷」	約110分～140分							
	「急速製氷」	約70分～80分							

※周囲温度30℃、各室温度設定「中」、ドア開閉なしのときの目安値

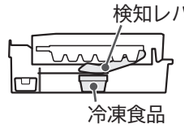
お知らせ

- 氷の量は自動製氷機の貯氷量検知レバー（通常は見えません）が自動的に検知します。氷が一定量になると製氷を自動停止し、少なくなると製氷を再開します。
- **満氷線は、氷をたいらにならして製氷したときの最大貯氷量の目安です。氷が部分的にたまると、早期に検知レバーが氷に当たり、貯氷量が少ない状態で製氷が停止することがあります。**

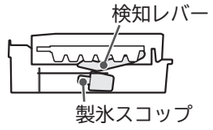


お願い

- 製氷ケースには、自動製氷機でつくった氷以外の冷凍食品などを入れないでください。（氷ができなくなったり、食品が製氷機の部品に当たり、ドアが開かなくなったり、部品が破損することがあります）
- 製氷室のドアは、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、製氷ケースから氷がこぼれ、冷凍室下段に落ちることがあります。

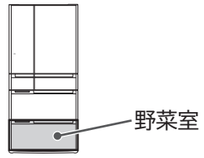


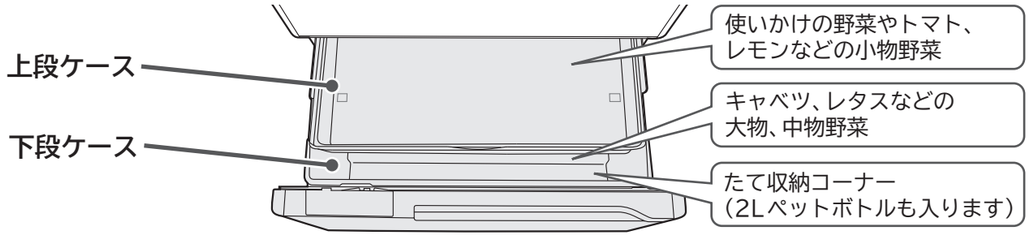
冷凍食品が奥に入っていませんか？



製氷スコップが奥に入っていませんか？

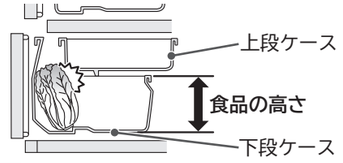
野菜室





上段ケース・下段ケースを使う

冷気を直接野菜に当てずに、やさしくしっかり冷やします。野菜の乾燥を抑えます。



こんなときには野菜にラップを

- 長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるとき
- 使いかけの野菜や果物を保存するとき
- 野菜が少ないときや、包装された野菜が多いとき
- 野菜室内の結露が気になるとき

ご注意

●ケースより高く食品を積み上げないでください。
・ドアが完全に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。　・食品や各ケースを破損することがあります。

より冷やしたいとき は（野菜室強）

1　操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2　冷却モード をタッチして「野菜室強」を点灯させる

通常より低温で保存します。（通常約3～7℃ →「野菜室強」約1～5℃）

※周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの野菜室の目安温度です。

解除　操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させてから、冷却モード をタッチして「野菜室強」を消灯させる

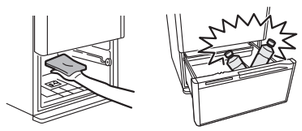
お知らせ

- 「野菜室強」で長時間ご使用になると、水分の多い野菜などは凍ることがあります。
- 「野菜室強」と「急冷凍」「急冷蔵」の同時設定はできません。
  「野菜室強」モード設定中に「急冷凍」「急冷蔵」に切り替えた場合、「急冷凍」「急冷蔵」運転が自動終了しても、自動的に「野菜室強」モードにはなりません。再度設定してください。
- 「野菜室強」モード設定中に「節電」モードを設定した場合、冷却は「野菜室強」から冷却を弱める方向にシフトします。➔P.20

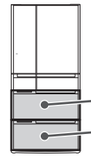
ご注意

●野菜室は湿度が高いため、野菜の量や種類によっては、上段ケースや野菜室天井に結露します。水がたまると食品が傷みやすくなるので、乾いた布でふき取ってください。

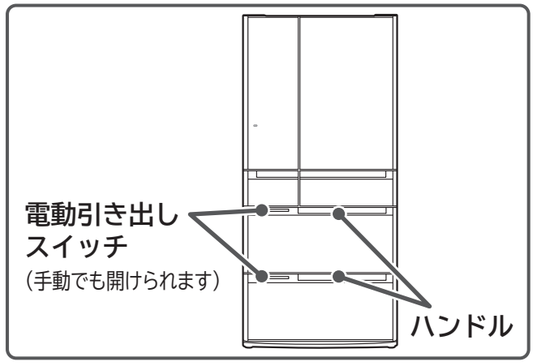
- ペットボトルの種類により、収納できない場合があります。また、ペットボトルのキャップを確実に閉めないと収納できない場合があります。
- 外気温が低いときは、ケース内の温度が低くなる場合があります。
- 野菜室のドアは、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、たて収納コーナーの食品（ペットボトルなど）が転倒することがあります。



電動引き出し



電動引き出し機能を使うとたくさんの食品を
入れて重たくなってもラクラク引き出せます。



⚠ 注意

- 幼児などが電動引き出しでいたずらや転倒をする恐れのあるときは電動引き出し機能を停止する。
- ドアの下面・側面を持って閉めない。
  （ドアに指をはさまれけがをする原因になります）
- 野菜室の電動引き出しスイッチを押したときに、足を冷蔵庫本体に近づけすぎない。
  （ドアが足にあたりけがをする原因になります）
- 電動引き出しスイッチは手で操作する。
- 電動引き出しをお手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

電動引き出しを設定する

1　操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2　冷凍 を設定音が鳴るまで３秒以上タッチしつづける

電動引き出し機能が「入」または「切」に切り替わります。
出荷時は、「電動引き出し」表示（点灯）に設定されています。

電動引き出し機能	「入」（電動引き出しスイッチ使用可能）	「切」（電動引き出しスイッチ使用不可）
「電動引き出し」表示	点灯 電動引き出し	消灯
設定音	ピーッ	ピピッ

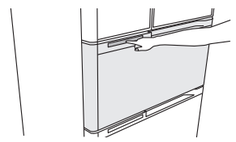
お知らせ

- 電動引き出し「切」にしたときは、手動でハンドルを引いて引き出しを開けてください。
- 「冷凍室下段」または「野菜室」どちらか一方のみの電動引き出し機能を停止することはできません。

電動引き出しを使う

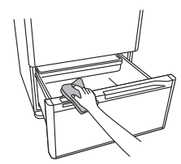
電動引き出しスイッチを押すと自動で開きます。

閉めるときは、手でハンドルを押して閉めます。
（電動ではありません）



お知らせ

- 引き出しの引きはじめの負担を軽減するための機能であり、作動時に引き出しが出てくる寸法は、約15cm以上です。
  据え付け条件によって引き出し寸法が変わったり、ドアが電動で開いた後に若干戻る場合がありますが、異常ではありません。
- 「冷凍室下段」「野菜室」を電動で同時に開くことはできません。
- 「冷凍室下段」「野菜室」のどちらか一方が開いているときは、電動引き出しは機能しません。
- 電動引き出しスイッチを押すと音が発生しますが、異常ではありません。
- 電動引き出し機能「切」時や停電時には、電動引き出しの機能が働かないため開閉が重くなります。
- 電動引き出しスイッチの上部に食品汁などをこぼした場合はすぐにふき取ってください。
  電動引き出しスイッチの機構部が動かなくなり、ドアが勝手に開く原因になります。



いろいろな機能

節電モードの設定

節電モード（節電・外出）に設定すると、次のような運転に切り替え、節電します。

節電モード		
	節電	各室の温度を、冷却を弱める方向にシフトします。 冷蔵室ドアの開放時間が長く続くと（30秒以上）、冷蔵室のLEDライトと真空チルドルーム内のLEDライトの明るさを抑えて節電します。
	外出	庫内をゆっくり冷やすことで、「節電」よりさらに消費電力を抑えます。 （旅行などの長期の外出時に設定してください） ※「外出」に設定後、ドア（冷凍室上段ドアを除く）を開閉した場合は「節電」に切り替わります。

1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **節電 をタッチしてお好みの設定に変更する**

タッチするごとに以下のように表示が順番に切り替わります。
出荷時は、節電モード「切」（全消灯）に設定されています。

全消灯 → 節電 → 外出

お知らせ

- 「節電」または「外出」と「急速製氷（約7時間）」「急冷凍（約120分）」「急冷蔵（約50分）」が同時に設定された場合は「急速製氷」「急冷凍」「急冷蔵」を優先し、運転終了後、「節電」または「外出」機能に戻ります。→P.11,15,17
- 「節電」または「外出」と「野菜室強」が同時に設定された場合、冷却は「野菜室強」から冷却を弱める方向にシフトします。→P.18
- 「冷凍室」「冷蔵室」の設定温度を「弱」でお使いの場合は、食品の鮮度保持のため冷却を弱める方向にシフトせず、冷蔵室のLEDライトと真空チルドルーム内のLEDライトの明るさだけを抑えます。

ご注意

- **冷却を弱める方向にシフトするため、アイスなどがやわらかくなったり、冷凍食品に霜がつく場合があります。また、食品を冷凍させる場合の凍結時間や、製氷時間は通常より長くなります。**

ドアアラームと操作音の音量調整

ドアアラームと操作音の音を大きめにしたり、音を鳴らなくする設定にすることができます。

1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **冷却モード を設定音が鳴るまで３秒以上タッチしつづける**

音量が「標準」「大きめ」「音切」に切り替わります。設定の切り替えを繰り返し、ご希望の設定音（下表参照）に切り替えてください。
出荷時は、音が鳴る標準状態に設定されています。

音量	標準	大きめ	音切
設定音	ピピッ	ピーピーッ	ピーッ

お知らせ

- ドアアラームと操作音の片方のみを音量調整することはできません。
- 音を鳴らないようにすると、操作部の文字の点滅も行いませんが「製氷おそうじ」のアラームは鳴ります。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後は音が鳴る標準状態に戻ります。

操作部ロック

誤操作や、小さなお子さまのいたずらを防止することができます。
（操作部ロック）表示が点灯しているときはその他の操作部にタッチしても切り替わりません。

1 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

2 **節電 を設定音が鳴るまで３秒以上タッチしつづける**

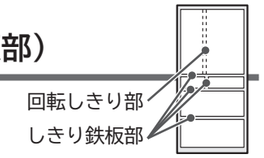
操作部ロックが「入」または「切」に切り替わります。
出荷時は、操作部ロック「切」（消灯）に設定されています。

操作部ロックの設定	「入」（ロック中）	「切」（ロック解除）
「」表示	点灯	消灯
設定音	ピーッ	ピピッ

お知らせ

- **操作部ロックの設定をしても電動引き出し機能を停止することはできません。**電動引き出しの設定を停止したい場合は、操作部ロックを解除してから、冷凍 を“ピピッ”と音がするまで3秒以上タッチしてください。→P.19
- **電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後は操作部ロックが解除される場合があります。**

結露防止用ヒータの設定（回転しきり部・しきり鉄板部）



部屋の湿度が低いときに結露防止用ヒータを弱く設定すると、節電することができます。
回転しきり部としきり鉄板部をそれぞれ４段階に設定できます。（レベル４が最も節電できます）

お知らせ

- 湿度が高いときは回転しきり部やしきり鉄板部に露がつく場合があります。露が付くときは設定を解除してください。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後は設定が解除になります。

回転しきり部の設定

1 **冷凍室下段ドアを開ける**

2 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

3 **冷却モード を設定音が鳴るまで３秒以上タッチしつづける**

結露防止用ヒータの設定（節電レベル）が切り替わります。
設定の切り替えを繰り返し、ご希望の設定音（下表参照）に切り替えてください。

4 **冷凍室下段ドアを閉める**

しきり鉄板部の設定

1 **冷凍室下段ドアを開ける**

2 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

3 **節電 を設定音が鳴るまで３秒以上タッチしつづける**

結露防止用ヒータの設定（節電レベル）が切り替わります。
設定の切り替えを繰り返し、ご希望の設定音（下表参照）に切り替えてください。

4 **冷凍室下段ドアを閉める**

結露防止用ヒータ設定	レベル１	レベル２	レベル３	レベル４	解除
設定音	ピーッ	ピーッ（２回）	ピーッ（３回）	ピーッ（４回）	ピピッ

出荷時は、結露防止用ヒータ解除に設定されています。

温度微調節（冷蔵室・冷凍室）

冷蔵室と冷凍室の温度設定をさらに細かく９段階に調節することができます。

1 **冷凍室下段ドアを開ける**

2 **操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる**

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

3 **冷蔵 をピーッと鳴るまで５秒以上タッチしつづける**

4 **冷凍室下段ドアを閉める**

5 **冷蔵 または 冷凍 をタッチして各室を調節する**

１回タッチするごとに１段階強くなります。
（「強」でタッチすると「弱」に戻る）
（弱：点灯、弱：点滅、■：消灯）

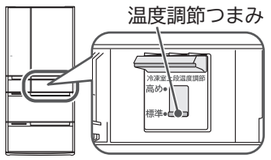
表示	弱	中弱	中弱	中弱	中	強中	強中	強中	強
設定	弱	→	→	→	中	→	→	→	強

解除 **手順１、２、３の操作をする**

アラーム音がピピッと鳴り、通常の調節に戻ります。

冷凍室上段の温度調節方法

温度調節つまみを上下にスライドさせることにより、温度を調節することができます。
温度調節つまみのスライド操作は、冷凍室上段ドアをはずしてから行ってください。→P.27



約−20～−18℃（出荷時）	約−10～−6℃
温度調節つまみを下げる（標準） ●冷凍食品保存庫として ●食品をすばやく冷凍したいとき	**温度調節つまみを上げる（高め）** ●微凍結な食品保存庫として

※周囲温度30℃で、冷凍室温度調節「中」、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの冷凍室の目安温度です。

お知らせ

- 消費電力量は、冷凍室上段の温度調節つまみを上げて、冷凍室上段温度を約−10～−6℃に設定して測定しています。
- 約−20～−18℃に設定した場合、消費電力量が高めになります。
- 約−10～−6℃に設定した場合、冷凍室上段で急冷凍機能は利用できません。
- 約−10～−6℃に設定した場合、市販のアイスクリーム・冷凍食品の保存には向いていません。冷凍室下段に保存してください。

お手入れ〈定期的な点検〉

⚠警告　●お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら
●すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

電源プラグ　年に1、2回

1 電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグについたほこりをそのまま放置すると火災の原因になります。

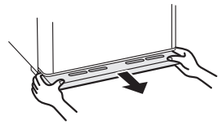
2 点検する
コードに傷はありませんか？
電源プラグが熱くなっていませんか？
※異常を感じたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

3 ホコリなどを取り除き、乾いた布でふく

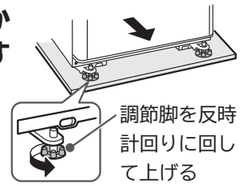
4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

冷蔵庫背面・床　年に1、2回

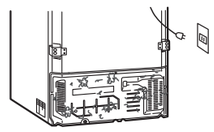
1 脚カバーを手前に引っ張ってはずす
取り付けの際は、正面から押し込んでください。



2 調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す
キズの付きやすい床では、保護用の板などを敷いてください。



3 背面・壁・床の汚れをふき取る
背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。

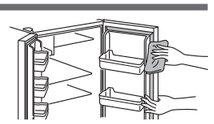


ドア表面　月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませてふいてください。
ガラス表面にテープのりなどが残っているときは、プラスチック消しゴムでこすってから乾いた布でふくと取り除くことができます。

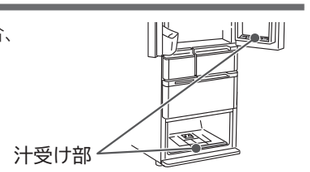
ドアパッキング　月に1回

汚れやすいところなので、よくふき取ってください。



汁受け部　月に1回

汁が溜まったり汚れた場合、ふき取ってください。



ご注意
●ドア、塗装面やプラスチック、ガラス面を傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。
アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など
（洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。）
●化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。
●食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。
●ケース類や引き出しレールの可動接触面には潤滑剤が塗られているのでふき取らないでください。
（潤滑剤は食品衛生法に適合しています。）
●マグネットや吸盤を本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。

真空チルドルーム　月に1回

1 真空チルドケースを引き出す
取りはずしかたは ➔P.26
真空チルドケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。

2 フレッシュカセットを取りはずす
➔P.9
フレッシュカセットは固く絞った濡れたふきんで汚れを落としてください。

3 下記部品を、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふく

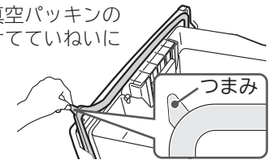
4 フレッシュカセットを真空チルドケースに取り付ける

5 真空チルドケースを取り付ける
取り付けかたは ➔P.26

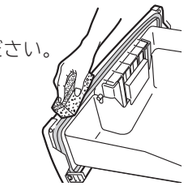
ご注意
●フレッシュカセットは水洗いしないでください。
●ルーム内天井のガラス（光触媒＆LEDライト部分）は、指で触ったり、乾いた布でこすったりしないでください。汚れがついた場合には、濡らした綿棒などでやさしく取り除いてください。
●真空パッキンは、ぬるま湯以外の洗剤などを使用すると、破損・変形・変色し、真空状態を保てなくなることがあります。
●真空パッキンの緩みや真空チルドドアのがたつきがあると真空状態を保てなくなります。

真空パッキンの汚れがひどいときは

1 真空チルドケースから真空パッキンをはずす
向かって右上の真空パッキンのつまみに手をかけてていねいにはずします。



2 汚れた部分をやわらかいスポンジなどで水洗いする
※洗剤は使用しないでください。



真空パッキン取付溝の汚れをふき取ってください。

3 乾いた布などで水気をふき取り、自然乾燥させる

4 真空パッキンを取り付ける
真空パッキンのつまみを取付溝の切り欠きに合わせてしっかりと取り付けてください。

電動引き出し

電動引き出しユニット上部に食品などが落ちたときやはさまれたとき、汁が溜まったときにお手入れをしてください。

1 電源プラグをコンセントから必ず抜く

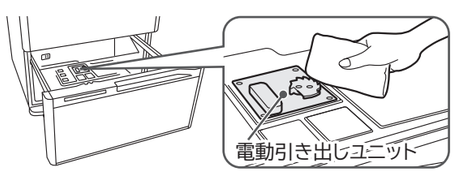
2 冷凍室下段または野菜室の各ケースをはずす ➔P.27

3 落ちたり、はさまれている食品などを取り除く

4 溜まった汁をやわらかい乾いた布でからぶきする

ご注意
●電動引き出しユニットには水をかけないでください。故障の原因になります。
●電動引き出しユニットは分解しないでください。けがや故障の原因になります。

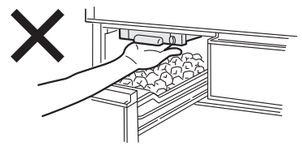
⚠警告
●けがを防ぐため、必ず電源プラグをコンセントから抜く。



お手入れ〈定期的な点検〉～つづき～

⚠ 警告

●自動製氷機の機械部には手を入れない。
（製氷皿が回転したとき、けがをすることがあります。）



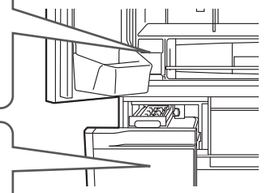
製氷おそうじ　はじめてお使いのとき　自動製氷機を１週間以上使わなかったとき

準備

操作の前に、次のことをご確認ください。

給水タンク
・満水線まで水が入っている。
・タンクセット位置を越えて正しくセットされている。

製氷ケース
・氷が残っている場合は取り除いてください。



確認したら、次の操作をしてください。

1 全てのドアを閉める

2 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

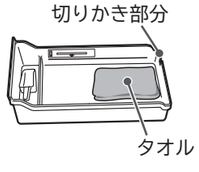
3 製氷 をアラームが鳴り出すまで5秒以上タッチしつづける

「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の３つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指を離してください。
「製氷おそうじ」（給水路）がスタートします。（約３分間）

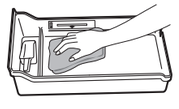
・約３分間表示が点滅し、アラームが鳴りつづけます。
・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。終了するまで全てのドアの開閉を行わないでください。
・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。➔ P.20

4 アラームと表示点滅が終わったら、製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く

製氷おそうじのときに出る水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。



5 製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする



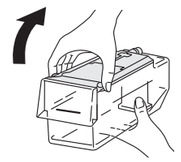
製氷ケースを取りはずし、製氷ケース内の水をきれいにふき取ったあと、タオルなどは取り除いてください。
給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。
「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

DVD VIDEO では、動画でさらにわかりやすく説明しています。

給水タンク　週に１回

1 給水タンクを取り出し、ふたをはずす

ふたの手前側を矢印の方向へ持ち上げてはずしてください。



2 ふたからパッキングとケースをはずす

ケースはまわしてふたからはずします。

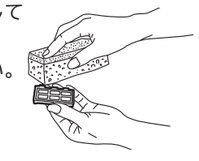
3 ケースから浄水フィルターをはずす

浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずします。

4 給水タンクの各部品を水洗いする

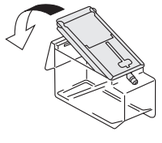
やわらかいスポンジで水洗いしてください。
洗剤などは使わないでください。

浄水フィルター交換の目安は約３～４年です。➔ P.35



5 給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする

ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。



お知らせ

●ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど（塩素をふくまない水）は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、３日に１回お手入れをしてください。
●自動製氷機を１週間以上使わないときは、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。（特に浄水フィルターはよく乾かしてください）
また、自動製氷機を１週間以上使わなかったときは、使用開始する前に「製氷おそうじ」をしてください。➔ P.24

製氷皿　年に１、２回

1 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させる

一旦全ての表示が点灯後、現在の設定が表示されます。

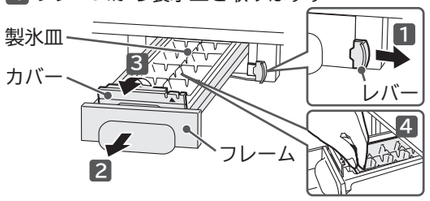
2 製氷 をタッチして「製氷停止」を点灯させる

製氷皿への給水を停止します。

※「製氷停止」が点滅したときは、約１分間待って点灯してから、次の操作をしてください。

3 製氷室のドアを開け、製氷皿を取り出す

1 レバーを横に押す　2 フレームを引き出す
3 カバー（▲部）を手前側に起こす
4 フレームから製氷皿を取りはずす

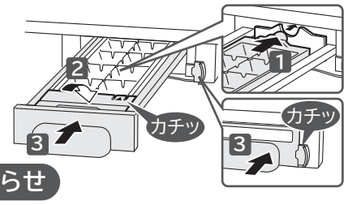


4 製氷皿を空にして、流水で軽く洗い流す

スポンジ・クレンザーなどは使わないでください。表面を傷付けないでください。

5 製氷室のドアを開け、製氷皿を取りつける

1 製氷皿をセットする
2 カバーをカチッと音が鳴るまで押し閉じる
3 フレームをカチッと音が鳴るまで奥に押し込む（レバーがフレームにかかったことを確認する）



お知らせ

●製氷皿の「フレームが奥まで押し込めない」ときは「製氷停止」に設定しなかったため、製氷皿を駆動するモータが動いた可能性があります。一度製氷皿をはずして、フレームのみを押し込み全てのドアを閉じた状態で 製氷 をタッチして、「製氷停止」に設定してください。しばらく待った後、製氷皿駆動モータの準備が完了し、取り付けできます。

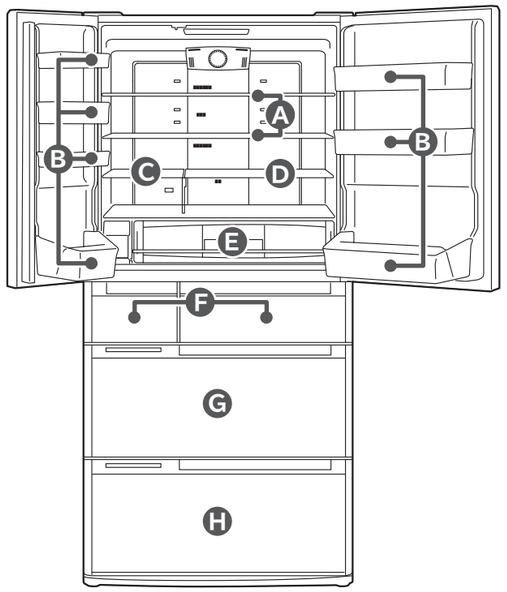
6 操作パネルの MENU をタッチして表示を点灯させてから、製氷 をタッチして「製氷」を点灯させる

自動製氷がスタートします。

部品のはずしかた・取り付けかた

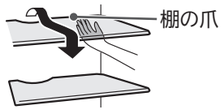
DVD VIDEO では、動画でさらにわかりやすく説明しています。

ご注意
- ●部品をはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ●ここで説明している部品以外は、はずさないでください。
  説明していない部品をはずして掃除をしたいときなどは、エコーセンターにご相談ください。→ P.36

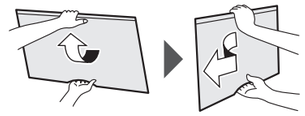


Ⓐ 高さかわるん棚上段・中段

1 棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。



2 図のように棚を立てた後に回転させて取りはずす。



取り付けの際は、棚を奥面に当たるまで入れた後に棚の奥を少し持ち上げ押し込んでください。(棚の爪を奥面部品へ引っ掛ける)

ご注意

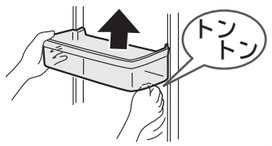
棚をまっすぐに引き出すとドアを傷つける場合があります。
ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。
落下すると打撲や破損によりけがをする恐れがあります。

ガラス棚　R-M6700D・R-G6700D・R-M6200D R-G6200D・R-M5700D・R-G5700D
プラスチック棚　R-G5200D・R-G4800D

Ⓑ ドアポケット

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げてはずす。
(固めに固定してあります。)

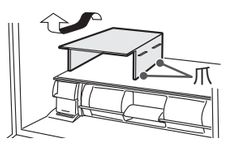
取り付けの際は、最後までしっかり入れてください。



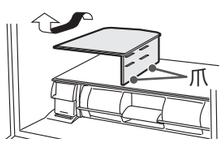
Ⓒ 固定棚

手前に引き出して右下の爪２ヶ所をはずして取りはずす。

R-M6700D・R-G6700D R-M5700D・R-G5700D R-G4800D



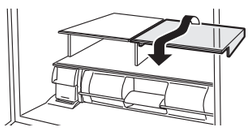
R-M6200D・R-G6200D R-G5200D



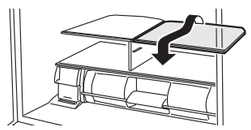
Ⓓ 高さかわるん棚下段

少し持ち上げてはずす。

R-M6700D・R-G6700D R-M5700D・R-G5700D R-G4800D



R-M6200D・R-G6200D R-G5200D

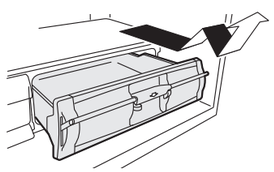


ご注意　棚をまっすぐに引き出すとドアを傷つける場合があります。

Ⓔ 真空チルドケース

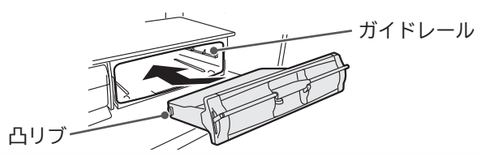
取りはずしかた

ドアを手前に引き出し、真空チルドケース(ドア付)の手前を軽く持ち上げて上下に動かしながら引き出す。



取り付けかた

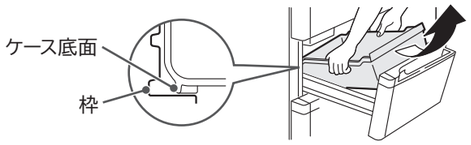
真空チルドケース(ドア付)左右の凸リブを真空容器のガイドレールの下に滑らせるように入れる。
最後にハンドルを下げてロックする。



Ⓕ 製氷ケース(製氷室)・上段フリーザーケース(冷凍室上段)

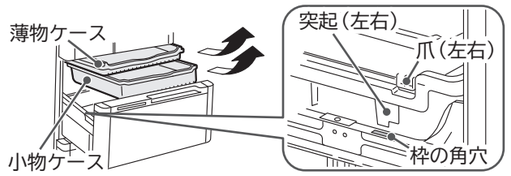
ドアを開け、ケースを手前に持ち上げる。

取り付けの際は、ケース底面を枠に乗せてセットしてください。

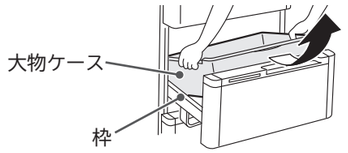


Ⓖ 薄物ケース・小物ケース・大物ケース(冷凍室下段)

1 ドアを開け、薄物ケース・小物ケースをそれぞれ引き出す。



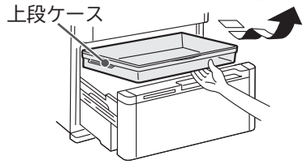
2 大物ケースを手前に持ち上げる。



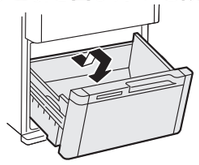
取り付けの際は、大物ケースの左右の突起を、枠の角穴に入れてセットしてください。また、小物ケース左右の爪を大物ケースの外側にセットしてください。

Ⓗ 上段ケース・下段ケース(野菜室)

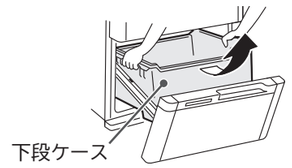
1 ドアを手前いっぱいに開け、図のように上段ケースを引き上げる。



2 ドアの手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、ドアを傾ける。



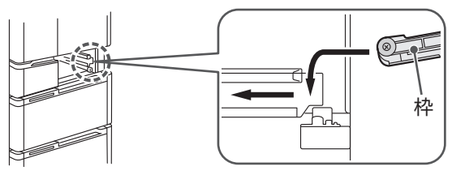
3 下段ケースを手前に持ち上げる。



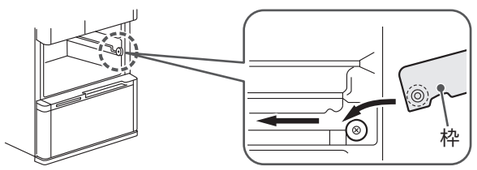
3 で下段ケースがはずせない場合は、ドアをはずしてから下段ケースをはずしてください。
取り付けの際は、下段ケース左右奥側の突起を枠の角穴に入れ、下段ケースのふちを枠の上に乗せるようにセットしてください。

引き出しドアのはずしかた・取り付けかた(製氷室・冷凍室上段・冷凍室下段・野菜室)

製氷室・冷凍室上段



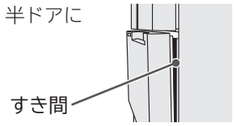
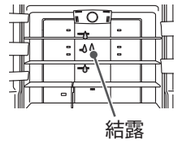
冷凍室下段・野菜室



お困りのときは

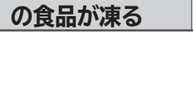
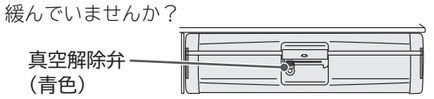
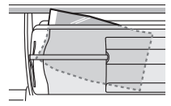
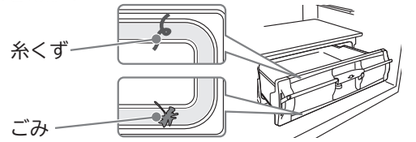
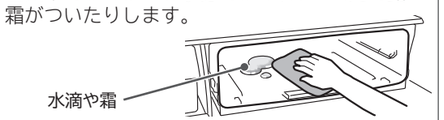
修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店か弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
使いはじめ	**よく冷えない**	夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。	故障ではありません。 設置直後は、**24時間以上**かかることがあります。
	製氷できない	お使いはじめは、庫内が冷えてから製氷運転を開始するために時間がかかります。 食品の量やつめかたにより、**最初の氷ができるまでに24時間以上**かかることがあります。	故障ではありません。 ドアの開閉を手早くしたり、できるだけ少なくしてください。 食品はすき間をあけて収納してください。
操作部	**操作部が反応しない**	操作部ロックの「設定」が「入」(ロック中)になっていませんか？	操作部ロックの設定を解除してください。 ➔P.20
		冷蔵室ドアを開けていませんか？	閉めてから操作してください。
		操作部に水滴や汚れが付着していませんか？	やわらかい布でからふきしてください。
		手袋やばんそうこうをしていませんか？	直接タッチしてください。
		隣の操作部にタッチしていませんか？	一個ずつタッチしてください。
自動製氷がうまくいかない	**氷がまったくできない**	自動製氷機の設定が「製氷停止」になっていませんか？	「製氷」または「急速製氷」に設定してください。➔P.16,17
		給水お知らせサインが点灯していませんか？	給水タンクに水を入れてください。➔P.16,17
		給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込まれていますか？	給水タンクを「タンクセット位置」を超えるまで押し込んでください。➔P.16
		フレームを“カチッ”と音が鳴るまで奥に押し込んでいますか？	フレームを“カチッ”と音が鳴るまで奥に押し込んでください。
		製氷ケースに氷以外のものが収納されていませんか？	製氷ケースから取り除いてください。
		氷が部分的に最大貯氷目安線を越えてたまっていませんか？	氷をならしてください。➔P.17
	氷がなかなかできない 製氷皿に水が入らない	ドアを頻繁にあける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？ 庫内が十分に冷えていない恐れがあります。	庫内が冷えるまでできるだけドアの開け閉めを少なくしてください。収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
		冬場は氷ができるまでに１回あたり４時間以上かかることがあります。	故障ではありません。
		「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後は、通常より氷ができるまで時間がかかることがあります。	故障ではありません。
		食品や袋がはさまり、冷凍室や製氷室が半ドアになっていませんか。	扉を閉めた状態でパッキングにすき間がないことをご確認ください。
		節電モード(節電・外出)になっていませんか？	節電モードを解除してください。➔P.20
	氷に突起ができる	製氷皿の溝部分に溜まった水が凍ったものです。	異常ではありません。
	貯めた氷が丸くなる 氷同士がくっつく	長期間古い氷を貯めたままだと、自然に小さくなったりくっついたりします。	古い氷を捨てて、つくり直してください。
		ドアを頻繁にあける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか。	庫内の温度が上がり、貯めた氷が小さくなったりくっついたりします。
		一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。	故障ではありません。
	できあがった氷が小さい	給水タンクの水が残り少なくなると、小さな氷ができることがあります。	給水タンクの満水線まで水を入れてください。 ➔P.16
	できあがった氷がはじめからくっついている	フレームが正しい位置にセットされていないと、くっついた氷ができることがあります。	フレームを正しい位置にセットしてください。 ➔P.25
		製氷皿に傷がつくと、氷ができたときに製氷皿からはがれにくくなり、割れた氷、くっついた氷ができることがあります。	何度も同じことが起きる場合は、販売店にご相談のうえ、製氷皿を交換してください。
	氷に白いにごりがある	水の中に溶け込んでいた空気の細かい泡が氷の中に閉じこめられた為です。	異常ではありません。
		ミネラルウォーターで氷をつくりましたか？	水にふくまれるミネラル分が凍って白くにごることがありますが、害はありません。
	製氷皿のフレームが引き出せない	「製氷」表示が点灯していませんか？ また、「製氷停止」が点滅していませんか？	自動製氷機が動作している間は引き出せません。「製氷停止」に設定してください。「製氷停止」表示が点滅したときは、約１分間待って表示が点灯してから引き出してください。➔P.25

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
冷えない	**冷えない 霜・露がつく アイスがやわらかい**	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？ 	ドアを閉めた状態でドアパッキングにすき間がないことをご確認ください。
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？	収納する食品の高さに注意してください。 ➔P.10,14,18 食品はすき間をあけて収納してください。
		上段フリーザーケース、薄物ケースがきちんと取り付けられていますか？	きちんと取り付けてください。➔P.27
		冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。	正しく設置されているかご確認ください。 ➔P.8
		節電モード(節電・外出)になっていませんか？	節電モードを解除してください。➔P.20
		温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。	よく冷えない部屋の温度設定を「中」または「強」に変更してください。➔P.11,15
		夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を「強」に変更してください。➔P.11,15,18
		冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。	開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。
霜や露がつく	**庫内や引き出しの枠に霜や露がつく**	一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。	引き出しやドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認してください。
		開け閉めの回数が多いとき、長時間開け続けた可能性があります。	開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。
		外の暖かい空気が庫内やドア枠に触れると霜や露がつくことがあります。	乾いた布でふき取ってください。
		ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷となって、冷凍室の壁面や部品につくことがあります。	故障ではありません。 乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫の外側に露がつく(外装、ドアパッキング、ドア、引き出しなど)	雨の日など屋内の湿度が高いときは露がつくことがあります。	故障ではありません。 乾いた布でふき取ってください。
		結露防止用ヒータを弱くしたとき、湿度が高いときは回転しきり部、しきり鉄板部、ドアパッキング、ドア部に露がつく場合があります。	故障ではありません。 結露防止用ヒータ設定を解除してください。 乾いた布でふき取ってください。
		温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。	乾いた布でふき取ってください。 温度設定を「中」にしてください。
	冷蔵室の中が結露する	ドアの開け閉めの回数が多いときや、冷蔵庫の周囲の湿度が高いときは壁などが曇ったり、冷気吹き出し口のまわりに露がつくことがあります。 	故障ではありません。 乾いた布でふき取ってください。
	野菜室の中が結露する	野菜室は他の部屋より湿度が高くなっています。(野菜を乾燥させずに長持ちさせるため)	気になるときはラップをかけて収納してください。
		結露が多くなると野菜室のケースなどに水が溜まる場合があります。	乾いた布でふき取ってください。
冷え過ぎる	**冷え過ぎる 凍ってしまう**	温度設定が「強」になっていませんか？	「中」にしてください。➔P.11,15
		周囲温度が５℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷え過ぎることがあります。温度設定を「弱」にしてください。
		冷気吹き出し口の手前に置いていませんか？	冷気吹き出し口の手前には置かないでください。

お困りのときは ～つづき～

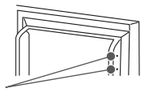
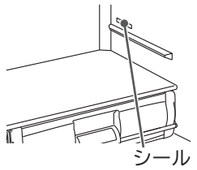
	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
ドアの段差や傾きが気になる	**左右のドアに段差がある**	設置場所が水平でない可能性があります。	性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してください。➔ P.8
	ドアが傾いている	床材がやわらかく、収納物の重みが加わり脚が沈んでいませんか？	冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。
	ドアを閉めた直後開けようとすると重い	庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。	異常ではありません。
	ドアを閉めると他のドアが開く	各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧で他のドアが一瞬開くことがあります。	異常ではありません。
音が気になる	**冷蔵庫から聞こえる音がうるさい**	床がたわんでいませんか？	丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。➔ P.8
		冷蔵庫が壁や家具などに当たっていませんか？	冷蔵庫の周りにすき間をあけて設置してください。
		脚カバーがはずれていませんか？	脚カバーをしっかり取り付けてください。➔ P.8
		ご購入後、使いはじめなど冷蔵庫が冷えていないときや、ドアの開け閉めが多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが高速運転をするため、音が大きく感じることがあります。	十分に冷えれば音は小さくなります。夜間や留守中など、長時間食品の出し入れがない場合は、圧縮機が低速で運転しますので、振動が大きくなることがあります。
		設定が「急冷凍」「急冷蔵」「急速製氷」になっているときは、コンプレッサーやファンモーターが高速運転をするため、音が大きくなります。	異常ではありません。
	運転音が長い	コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているためです。	異常ではありません。
	ときどき音が大きくなる	庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているためです。	異常ではありません。
	その他このような音が聞こえたときは	水の流れるような音（チョロチョロ） 衝突するような音（コツコツ） 沸騰するような音（ボコボコ） 肉を焼くような音（ジュー）	冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、蒸発する音です。 異常ではありません。
		きしむような音（ピシッ） （コトン）	冷蔵庫の温度が変化するときや、真空チルドルームの気圧が変化するとき部品がきしむ音です。 異常ではありません。
		何か引っかかるような音（コトコト） うなるような音（プー） 扉を閉めた直後の音（ブーン）	庫内の温度を制御する電気部品や真空ポンプが動作する音です。 異常ではありません。
		自動製氷機の音 （ギュイーン） （ガラガラ） （ゴボゴボ）	自動製氷機の製氷皿から氷が離れるときや製氷皿に水を入れるときの音です。給水タンクが空のときも2～3時間ごとに音がします。 異常ではありません。 製氷をタッチして「製氷停止」にすると、音がでなくなります。➔ P.17
		ときどきする音（カタカタ）	庫内を冷やすための運転をはじめるときの音です。 異常ではありません。
冷蔵庫が熱くなる	**冷蔵庫の側面が熱くなる 足元から暖かい風が出る**	冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。	設置直後や夏場は50～60℃になることもあります。 安全および性能上問題はありませんが、手をふれないでください。
においが気になる	**プラスチックのにおいがする**	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。	異常ではありません。
	氷がにおう	給水タンク、浄水フィルターが汚れたり、氷が古くなっていませんか？	「ぬめり」「水アカ」防止のため、定期的に水洗いしてください。➔ P.25
		水道水中の塩素分が凝縮されるため、塩素が強くにおうことがあります。	異常ではありません。
	庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	脱臭機能は全てのにおいを完全に取り除くことはできません。 ラップをかけるなど密封して収納してください。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
真空チルドが気になる	**開けるとき、“シュー”と音がしない** 	ハンドルが上に上がっていませんか？	ハンドルを押し下げてロックしてください。
		ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていますか？	ロックされていないと真空になりません。 ロックしてください。
		真空パッキン・真空パッキン受け部の汚れはありませんか？	汚れているときはふき掃除をしてください。➔ P.23
		真空パッキンや真空解除弁（青色）がはずれたり、緩んでいませんか？ 	真空パッキンを取り付けてください。➔ P.23 真空解除弁をハンドルの穴にしっかりと取り付けてください。
		真空パッキン・真空パッキン受け部に食品の包装などがはさまったり、汚れや糸くず、ごみが付着していたりしていませんか？  	食品の包装などがはさまったときは、取り除いてください。 汚れた真空パッキンはお手入れしてください。➔ P.23
		真空チルドルームや冷蔵室ドアの開閉直後ではありませんか？	真空ポンプが動作をはじめる準備状態となるため“シュー”と音がしないことがありますが、故障ではありません。
	真空になっているかわからない	開けるときに“シュー”と真空解除音がすれば、正常です。	–
	ハンドルのロックができない	真空パッキン部や真空チルドケースの奥に食品などがはさまっていませんか？	はさまっているときは、取り除いてください。
		真空チルドケースがきちんと取り付いていますか？	真空チルドケースを要領にしたがい取り付けてください。➔ P.26
	真空チルドルームの周りからの“ブーン”という音と振動がする	真空にするためのポンプの動作する音です。	異常ではありません。
		夜間など音が気になるときは、真空ポンプの動作を停止することができます。	真空チルドルームの設定を全消灯に変更してください。➔ P.13（通常の「氷温」になります）
		音や振動がひんぱんにあるときは、ドアに物がはさまっているか真空パッキンが汚れている場合があります。	食品の包装などがはさまっているときは、取り除いてください。 汚れた真空パッキンはお手入れしてください。➔ P.23
	真空チルドルームの内部やドア周辺に水滴や霜がつく	真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に露や霜がついたりします。 	水分の多い食品はラップしていただくことをおすすめします。水滴や霜が付いた場合はやわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。
	収納した野菜の表面がくぼんだり変色する	ナスやキュウリなど低温に弱い野菜を収納していませんか？	野菜室に移動してください。➔ P.13
	真空チルドルームの食品が凍る	設定が「氷温」や「全消灯（真空切・氷温）」になっていませんか？	「チルド」に設定してください。➔ P.13

お困りのときは ～つづき～

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
操作部の「P」表示などが点滅している	P 3回点滅	製氷皿に、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。➔P.24
	P 点滅（3回点滅除く）	異常があることをお知らせしています。	お買い上げ販売店にご相談ください。
	氷温 点滅	サービスマンの動作確認用モードになっている場合があります。(※1)	約15分後に通常モードに戻ります。ご使用上問題ありません。
	電動引き出し 点滅	サービスマンの動作確認用モードになっている場合があります。(※1)	約10分後に通常モードに戻ります。ご使用上問題ありません。
	急速製氷 製氷 製氷停止 点滅	製氷おそうじを行なっています。	「製氷おそうじのお手入れ」をご確認ください。➔P.24
	製氷停止 点滅	製氷途中で「製氷停止」した場合に点滅する場合があります。	「製氷皿のお手入れ」をご確認ください。➔P.25
	全ての表示が点滅	ドアが1分以上開放状態になっています。(半ドアなど)	「ドアアラーム」をご確認ください。➔P.33
	上記以外の点滅	サービスマンの動作確認用モードになっている場合があります。(※1)	お買い上げ販売店にご相談ください。
電動引き出し	音が大きい 気になる音がする	衝突するような音（ドン）	電動引き出しが動作する音です。異常ではありません。
		うなるような音（ギュイーン）（プー）（ウィーン）	ドアが動作する音です。異常ではありません。
		野菜室の動作音の方が大きく聞こえる。	冷凍室下段に比べ、野菜室の動作音の方が大きく聞こえます。異常ではありません。
	電動引き出しスイッチを押しても開かない	電動引き出し 表示が消灯していませんか？	電動引き出し 表示を点灯させてください。➔P.19
		冷凍室下段か野菜室のどちらか一方が開いていませんか？	開いている電動引き出しを閉じてから、開けようとする電動引き出しの電動引き出しスイッチを押してください。
	電動引き出しが開かない、閉まらない	食品や食品袋・ラップ等がはさまっていませんか？	はさまれている食品などを取り除いてください。
		電動動作中に停電や障害物に当たりませんでしたか？	電動引き出し機能が途中で停止するので、ドア開閉が重くなります。ドアを手動で、力を入れて押し込んでください。または、ドアを引き出した状態で電源プラグを抜き、10秒程度おいてから差し込んでください。
	電動引き出しの引き出し量が小さい	作動時に引き出しが出てくる寸法は、約15cm以上です。	据え付け条件によって引き出し寸法が変わったり、ドアが電動で開いた後に若干戻る場合があります。異常ではありません。
	操作部ロックをしても電動引き出しが動く	操作部ロックをしても電動引き出し機能を停止することはできません。	電動引き出しの機能設定を停止したい場合は、操作部ロックを解除してから 冷凍 を“ピピッ”と音がするまで3秒以上タッチしてください。➔P.19,20

※1 操作部を10秒以上押し続けると動作確認用モードになる場合があります。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
その他	本体に触れるとわずかに電気を感じる	冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上問題はありません。	気になる場合はアース工事をおすすめします。➔P.9
	テレビ・ラジオなどに雑音、映像の乱れが生じる	この冷蔵庫から極わずかに発生する電磁波のためです。	テレビ・ラジオ・インターフォンなどから離して設置してください。電源はアンテナ線などから離れたところからとり、アース工事をおすすめします。➔P.9
	プラスチック部品に傷のような細い線がある	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。	透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
	扉面や側面・天面に波打ちや歪みがある	冷蔵庫の製造工程上、波打ちや歪みが生じます。	光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、性能上は問題ありません。
	操作部が消灯している	操作終了後、約2分後に節電のため表示が消灯します。	異常ではありません。但し、「急冷凍」「急冷蔵」「節電」「外出」「急速製氷」「製氷停止」表示及び給水お知らせサイン、〔eco運転サイン〕は前記機能が設定されている場合は消灯しません。点灯させるには MENU をタッチするか、冷蔵室ドアを開けてください。
	ドア内側に小さな穴が開いている	この穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。  穴（ドア内側）	傷や異常ではありません。
	冷蔵室側面にシールが貼ってある	機種によっては、冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がす穴が冷蔵室側面にあるため、穴を目立たなくするためにシールを貼っています。  シール	シールは剥がさずにご使用ください。
	停電した	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納はさけてください。	停電復帰した後は、操作部の設定をご確認ください。
	長期間使わない	庫内のものを全て出し、電源プラグを抜いて庫内や自動製氷機のお手入れをしてください。	2～3日間全てのドアを開けて乾燥させてください。➔P.17,22～27
	氷をつくらないときは	「製氷停止」に設定してください。	「氷をつくらない（製氷停止）」をご覧ください。➔P.17
	霜取りをする	この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。	解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
	移動・運搬をする		「移動・運搬の準備（引っ越しをする）」をご覧ください。➔P.9

eco運転サイン

フロストリサイクル冷却時など、消費電力量を抑えて運転しているときに、自動で点灯して省エネ運転をお知らせします。

お知らせ **〔eco運転サイン〕が点灯しない場合は、以下の理由が考えられます。**

- 設置直後や一度に多くの食品を収納したとき、ドアの開け閉めが多いとき
- 「急冷凍」「急冷蔵」「急速製氷」「野菜室強」を設定しているとき
- 冷蔵庫の周囲の温度が約35℃以上のとき

ドアアラーム

ドアの開放状態が1分以上になると、下表のように音と光でドアが開いていることをお知らせします。

ドアアラーム機能は、冷蔵室、製氷室、冷凍室下段、野菜室についています。(冷凍室上段にはついていません)

ドアの開放時間	1分後	2分後	3分後
アラーム音	ピーッ（3回）	ピーッ（5回）	ピーッ（連続）音量大きめ
表示部	点滅	点滅	点滅
操作部	点灯	点灯	点灯

※節電モード設定時のみドア開放時間30秒後にも、ドアアラームが鳴ります。(このとき、表示部の点滅、操作部の点灯は行いません)

※ドアアラーム機能により表示部が点滅中は操作部を押しても反応しません。

仕様

型式		R-M6700D R-G6700D	R-M6200D R-G6200D	R-M5700D R-G5700D	R-G5200D	R-G4800D
種類		冷凍冷蔵庫				
定格内容積	全体	670L	620L	565L	517L	475L
	冷蔵室	346L	324L	295L	274L	252L
	野菜室	120L〈 91L〉	111L〈 81L〉	103L〈 74L〉	94L〈 66L〉	85L〈 57L〉
	冷凍室	204L〈117L〉	185L〈106L〉	167L〈 96L〉	149L〈 87L〉	138L〈 75L〉
外形寸法	幅	825mm	750mm	685mm	685mm	685mm
	奥行	728mm	738mm	728mm	693mm	638mm
	高さ	1,818mm	1,818mm	1,818mm	1,818mm	1,818mm
定格電圧		100V				
定格周波数		50/60Hz 共用				
電動機の定格消費電力		107W	105W	105W	104W	98W
電熱装置の定格消費電力		223W	200W	190W	189W	189W
年間消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。				
質量		137kg	128kg	119kg	113kg	107kg

●「定格内容積」は、日本工業規格（JIS C9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」をふくみます。
●〈 〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室（野菜室，冷凍室）の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。
●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量

■年間消費電力量は、JIS C 9801（2006年版）で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C 9801（2006年版）消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 −18℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷凍室 −18℃以下
ドア開閉回数	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周囲温度	30℃及び15℃			
周囲湿度	30℃測定時：70±5%　15℃測定時：55±5%			
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量（kWh／年） （周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計）			

冷凍室の性能

この冷凍冷蔵庫の冷凍室下段の性能は ✳✳✳（フォースター）です。冷凍室上段の性能は ✳（ワンスター）です。
冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

■ JISの試験方法は次の通りです。

●冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。
●冷蔵庫の設置場所の温度は、15～30℃の範囲を基準としています。
●冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で−18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	✳✳✳ フォースター	✳ ワンスター
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下	−6℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月	約1週間

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間

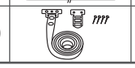
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

収納できる食品の重さ

	部品名	R-M6700D R-G6700D	R-M6200D R-G6200D	R-M5700D R-G5700D	R-G5200D	R-G4800D
冷蔵室	高さかわるん棚上段	21.0kg	19.5kg	16.5kg	16.5kg	16.0kg
	高さかわるん棚中段	21.0kg	19.5kg	16.5kg	16.5kg	16.0kg
	高さかわるん棚下段・固定棚	21.0kg	19.0kg	16.5kg	16.5kg	16.0kg
	真空チルドルーム上の棚	11.0kg	10.0kg	9.0kg	9.0kg	8.5kg
	真空チルドケース	5.0kg	4.5kg	4.0kg	3.5kg	3.0kg
	フリー卵ケース	2.0kg	2.0kg	2.0kg	2.0kg	2.0kg
製氷室	製氷ケース（自動製氷機でつくった氷以外は入れないでください。➔ P.17）					
冷凍室上段	上段フリーザーケース	9.0kg	8.0kg	6.5kg	5.5kg	5.0kg
冷凍室下段	薄物ケース	5.5kg	5.3kg	5.0kg	4.7kg	4.0kg
	小物ケース	7.0kg	6.5kg	6.0kg	5.5kg	4.5kg
	大物ケース	17.0kg	15.5kg	14.5kg	13.5kg	13.0kg
野菜室	上段ケース	8.5kg	7.0kg	6.0kg	5.0kg	4.5kg
	下段ケース	22.0kg	18.0kg	16.5kg	15.5kg	14.5kg

別売部品

■次の部品を購入する場合は、必ず販売店にお使いの冷蔵庫の型式をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

こんなときに	商品名	型式	商品型式		希望小売価格
氷がにおうとき ●浄水フィルターが古く汚れているおそれがあります。（使用期間の目安は約3～4年です）	自動製氷用浄水フィルター	全機種共通	RJK-30		1,500円（税別）
真空状態が保てないとき ●破損・変形・変色しているおそれがあります。	真空パッキン	R-M6700D・R-G6700D	R-B6700 311		1,400円（税別）
		R-M6200D・R-G6200D	R-A6200 321		1,400円（税別）
		R-M5700D・R-G5700D R-G5200D・R-G4800D	R-A5700 321		1,400円（税別）
万一の感電防止のために	アース線（長さ 2.5m）	全機種共通	NW-60R6 052		300円（税別）
地震に備えて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト ※2セット必要となります。	全機種共通	R-826CV 300		870円（税別）

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
（ハ）火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
（ニ）一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
なお、食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間：お買い上げの日から1年間です。（ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは（出張修理）

28～33ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-M6700D・R-G6700D・R-M6200D・R-G6200D R-M5700D・R-G5700D・R-G5200D・R-G4800D （冷蔵室ドア内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。）
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　−
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料 などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

点字シール

本冷蔵庫のドア操作部にお使いいただく「点字シール」をご用意しています。
「点字シール」をドアの操作部に貼り付けていただくと、操作部の位置がわかるようになります。
ご希望の方は、お客様相談センターへご連絡をお願いします。➔ P.36